

県の情報産業界けん引

地元の金融機関などが出資した岐阜電子計算センター(現電算システム)に設立準備から携わり、グループの売上高を10億4000万の1事業企業に成長させた。企業の合併・吸収(買収)に力を入れて事業拡大を続け、経営の基盤は堅固な姿勢を貫く一方、地道な営業活動の大切さを説いた。

岐阜市出身 1967年

電算システムホールディングス会長
宮地 正直さん

のセンター設立と同時に入社し、87年に社長に就任。口座振替サービスやコンビニ決済サービスなどを事業化し、サービスを提供した。2008年には東京、名古屋の両証券取引所の上場を果たした。

11年の最長執行役員CEO(最高経営責任者)就任後も、い人脈を築き、手腕を発揮。20年にはセキヤリティ事業に本格参入し、

た。売上は11年10月の210億円から10年で約2.5倍に伸びた。

21年7月の持ち株会社化で電算システムホールディングス会長に就任。岐阜商工会副会長の職を1期3年務め、県情報産業協会など業界の要職も歴任した。

(8月1日死去、82歳)



公明選挙区で選挙する地正直さん。2019年、岐阜市那加選挙区で選挙区大勝。トランプ

世界に次々と拠点整備

技術畑出身の経営者として、電子関連部品に加えてICパッケージ基盤生産など現在の主力事業の礎を築いた。実直な人柄で現場を大切に、海外生産拠点を立ち上げ、会社をグローバル企業に成長させた。

岐阜市出身、加納高、東京大学工学部を経て、旧通商産業省へ入省。同省大官房房長官を経て、名古屋通商産業局長、名古屋通商産業局長を経て、岐阜県経済部長を経て、岐阜県知事として技術開発をけん引した。1999年に長に就き、中国やフランス、ハンガリーなど海外の生産拠点を整備を断行。携帯電話やパソコンのプリント配線板

な。電子関連部品に加えてICパッケージ基盤生産など現在の主力事業の礎を築いた。実直な人柄で現場を大切に、海外生産拠点を立ち上げ、会社をグローバル企業に成長させた。

2007年に会長に就き、18年以降最高顧問、各事業部門を統括。中部経済連合会副会長や県経連会長など要職も歴任。地元の経済界の発展に貢献した。08年5月に勲章を受章した。

(8月27日死去、83歳)



インタビューに答える山岡義文さん。2008年、大垣市南町、イデン本社

イビデン元会長 岩田 義文さん

県関係著名人 墓碑銘2022

コロナ禍やウクライナ危機の終息が見えないまま終わった2022年。経済、政治、文化などの分野で功績を残した著名人たちが、惜しまれながらこの世を去った。今年亡くなった県ゆかりの物故者の足跡をたどり、在りし日をしのぶ。

事業拡大、グループ築く

17歳だった1948年、家業の農産物・燃料販売「芋菜商店」を継承。トヨタ販売の中核社員マルエイのほかに、給油運営や自動車販売などの会社を次々と立ち上げ、14企業・団体を擁するマルエイグループを築き上げた。

岐阜市出身、プロバングス企業家の負担軽減につながる。幸せの炎」と捉え、55年に丸栄プロバン瓦斯

マルエイグループ代表
澤田 榮治さん

(現マルエイ)を設立し、社長に就任。以降、グループ会社を次々と設立して事業拡大を進める。2019年に岐阜市を拠点とする自動車販売の会社を次々と立ち上げ、14企業・団体を擁するマルエイグループを築き上げた。

岐阜市出身、プロバングス企業家の負担軽減につながる。幸せの炎」と捉え、55年に丸栄プロバン瓦斯



マルエイグループ創業135周年記念式典であいさつする澤田榮治さん。2020年、岐阜市長、岐阜市市長、岐阜市市長、岐阜市市長

県画壇の振興に努める

20歳の頃、2等水兵として広島に赴き、地元の岐阜市に戻り、荒廃した心に安らぎの灯を求め画士との道。和紙や和紙製品の装飾に引手あまただった。転機は1949年、日展覧会に井ノ口氏に師事。表現力が磨かれ、3年後には院展に初入選する。新緑の山々、雪景色。日本人の心にある原風景を列島を旅し描いた日

日本画家
箕輪 芳二さん



箕輪でつづいて、箕輪芳二さん。2011年、岐阜市須賀の里アトリ

産業発展へ精力的活動

衆参両院で2年余りにわたる国会議員として活動。科学技術担当時代には第3期科学技術基本計画をまとめるなど、一貫して産業発展のために取り組んだ。岐阜市出身、加納高、東京大学工学部を経て、旧通商産業省へ入省。同省大官房房長官を経て、名古屋通商産業局長、名古屋通商産業局長を経て、岐阜県経済部長を経て、岐阜県知事として技術開発をけん引した。1999年に長に就き、中国やフランス、ハンガリーなど海外の生産拠点を整備を断行。携帯電話やパソコンのプリント配線板

元科学技術担当相
松田 岩夫さん



インタビューに答える松田岩夫さん。2010年、国会内

JAぎふの発足に尽力

県農業協同組合中央会(JA岐阜中央会)の会長に就任。県内のJAの合併を積極的に進め、岐阜地域の6農協を一つにまとめた「ぎふ農業協同組合(JAぎふ)」の発足に尽力。初代組長を務めた。

岐阜市出身、市橋、長良川、岐阜市の農協の組長を歴任。岐阜市農協の組合長時には県下の農協組織を基に周回を誇り、岐阜

J A岐阜中央会元会長
上松 忍さん



インタビューに答える上松忍さん。2011年、岐阜市南町、JAぎふ本店

いち早く海外進出実践

水産金具専門メーカーKVKの創業家の2代目。販路拡大や海外生産拠点の立ち上げなどに同僚トップメーカーとしての地位を確立させた。

岐阜市出身、北澤製作所(岐阜市)勤務後、1963年に北村バルブ現KVKへ入社。専務を経て85年に社長に昇格。専務時には長男を専任とした。専務は、専務と先駆けて日本業

KVK前社長
北村 和弘さん



会をあいさつする北村和弘さん。2011年、岐阜市柳ヶ瀬通、北村バルブ岐阜山